感染症情報

10月26日～11月1日（第44週）　　神垣小児科

流行の程度および推移は、今週だけではなく過去2～3週間も含めて、院長の判断で決めたものです。
あくまでも神垣小児科を受診された患者さんからの情報です。流行は地域によって異なります。

新型コロナウイルス感染症

	疾患名	流行の程度	流行の推移	コメント
①	麻疹	★		
②	風疹	★		
③	水痘 （みずぼうそう）	★★		まれにみられます
④	ムンプス （おたふくかぜ）	★		
⑤	百日咳	★		
⑥	溶連菌感染症	★★★	→	コンスタントにみられます
⑦	肺炎 （マイコプラズマなど）	★★		まれにみられます
⑧	ロタウイルス性胃腸炎	★		
⑨	その他の胃腸炎 （ノロウイルスなど）	★★	→	
⑩	伝染性紅斑（リンゴ病）	★★		まれにみられます
⑪	手足口病	★		
⑫	ヘルパンギーナ	★★		まれにみられます
⑬	咽頭結膜熱（プール熱）	★		
⑭	アデノウイルス感染症	★		
⑮	上記（⑪⑫⑬⑭以外の 夏かぜ症候群	★		
⑯	RSウイルス感染症	★★	→	まれにみられます
⑰	インフルエンザ	★★★★	→	小流行中です
⑱	新型コロナウイルス感染症	★		
⑲	ヒトメタニューモウイルス感染症	★		
⑳	その他のかぜ症候群	★★★		高熱が1日出ます

全国的に流行が早く騒がれている「インフルエンザ」ですが、今のところ当院周辺では小さい流行にとどまっており、それ程の勢いはありません。今後はこの状態が続き12月頃から大きな流行が来るのではないかと予想しています。いずれにしても感染に気をつけてください。

「溶連菌感染症」は以前から引き続きコンスタントにみられています。

「マイコプラズマ感染症」「百日咳」については昨年度は大流行でしたが本年度は少ないと予想しています。「RSウイルス感染症」もす昨年度から大きな流行が続いていましたが最近は少なくなっています。ただ今後もコンスタントにみられそうです。

最近原因のわからない1日だけ高熱が出るかぜが流行しています。特に問題はないようですが他の疾患との鑑別が必要です。

★	なし
★★	たまにあり
★★★	時々あり
★★★★	流行中
★★★★★	大流行中

↑	増加傾向にある
↑↑	著しく増加傾向にある
→	変化なし
↓	減少傾向にある
↓↓	著しく減少傾向にある